

列車が赤信号を行き過ぎた事象について（奈良線）

2022年11月28日、奈良線新田駅構内にて列車が赤信号を行き過ぎる事象が発生しました。ご利用のお客様にはご心配とご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。

1. 発生日時

2022年11月28日（月） 18時00分頃

2. 場 所

奈良線 新田（しんでん）駅構内

3. 列 車 名

下り普通電車 4両編成 京都（17：19）発 奈良（18：43）行
ご乗車のお客様：約160人

4. 概 況

18時00分頃、当該電車の運転士が新田駅に入駅する際、前方に電車が停車しているのを認め、ホーム手前に停車しました。その後、当該運転士は指令に連絡を行い、前方の電車が発車した後、新田駅の下りホームの所定停止位置まで運転を再開しました。調査の結果、当該運転士が新田駅に入る際に確認すべき信号機を、赤信号で行き過ぎていたことが判明しました。

※ご乗車中のお客様にお怪我はありませんでした。

※前方には、新田駅下りホームを発車直後の奈良行き快速電車が、車内非常ブザー鳴動により緊急停止していました。

5. 列 車 影 響

<運休>下り1本

<遅れ>下り普通電車[京都（17：43）発 城陽（18：18）行]が25分遅れたのを最大に、計24本（上り10本、下り14本）に25～2分の遅れ

影響人員：約3,600人

6. 原 因

当該運転士が漫然と運転して赤信号を認識できなかったためです。

7. 対 策

運転士に対し、信号確認の重要性を再徹底します。

